

ふきのとうホール

ふきのとうホール レジデント・アーティスト 小菅 優コンサートシリーズ Vol.3

佐藤俊介、トゥーニス・ファン・デア・ズヴァールトを迎えて!

チケットは六花亭各店で発売中



© Marco Borggreve



© Marco Borggreve



© Tineke Leering

〈出演〉 小菅 優 (ピアノ)
佐藤俊介 (ヴァイオリン)
トゥーニス・ファン・デア・ズヴァールト (ナチュラル・ホルン)

〈曲目〉 L.v.ベートーヴェン: ホルン・ソナタ へ長調 Op.17
エコセーズ 変ホ長調 WoO86 (ピアノ・ソロ)
6つのエコセーズ WoO83 (ピアノ・ソロ)
W.A.モーツアルト: ヴァイオリン・ソナタ 第25番 へ長調 K.377
L.A.コジェルフ: ホルンとヴァイオリンのための二重奏曲より
J.ブラームス: ホルン三重奏曲 変ホ長調 Op.40

曲目は変更される場合がございます。ご了承ください。

2020年5月30日土 午後4時開演
(午後3時30分開場)

六花亭札幌本店 ふきのとうホール

入場料 4,000円 または 六花亭ポイントカード 400ポイント (税込・全席指定・学生 2,000円)



© Marco Borggreve

小菅 優 Yu Kosuge (ピアノ)

9歳より演奏活動を開始し、2005年カーネギーホールで、翌2006年には、ザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。ドミニトリエフ、デュトワ、小澤、大植、ノリントン、オラモ等の指揮でベルリン響、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響、ハノーファー北ドイツ放送フィル、サンクトペテルブルク響、フィンランド放送響等と共に演。10年ザルツブルク音楽祭で、ポゴレリッチの代役としてヘレヴェッヘ指揮カメラータ・ザルツブルクと共に演。13年12月、ロンドン、ウイグモア・ホールでリサイタルを行い、ロンドン・デビュー。10年より15年3月まで、東京、大阪でベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会(全8回)を行った。さらに現在はソロだけでなく室内樂や歌曲伴奏を含むベートーヴェンのすべてのピアノ付き作品を徐々に取り上げる企画「ベートーヴェン詣」に取り組んでいる。

録音は、最新盤「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ集第5巻『極限』」を含む15枚のCDをソニーによりリリース。

第13回新日鉄音楽賞、04年アメリカ・ワシントン賞、第8回ホテルオークラ音楽賞、第17回出光音楽賞を受賞。14年第64回芸術選奨音楽部門 文部科学大臣新人賞、2017年第48回サントリー音楽賞受賞。16年秋、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全集完結記念ボックスセットをリリース、2017年秋より、4つの元素「水・火・風・大地」をテーマにした新リサイタル・シリーズ『Four Elements』に取り組んでいる。

19年より、ふきのとうホール レジデント・アーティストに就任。21年までに6回の演奏会を企画開催する予定。



© Marco Borggreve

佐藤俊介 Shunske Sato (ヴァイオリン)

モダン、バロック双方の楽器を弾きこなすヴァイオリニストとして、活発にコンサート活動を行う。バロック・ヴァイオリンでは、コンチェルト・ケルンおよびオランダ・バッハ協会のコンサートマスター。クリスティーネ・ショルンスハイム、鈴木秀美、リチャード・エガーらと定期的に演奏。モダンでは、日本の主要オーケストラや、ベルリン・ドイツ・オペラ管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、フランス放送フィルハーモニー、ロシア国立交響楽団、ボルティモア交響楽団等と共演。

2010年、ライプツィヒの第17回ヨハン・セバスティアン・バッハ国際コンクールで第2位および聴衆賞受賞。出光音楽賞、S&Rワシントン賞、第61回(2019年度)毎日芸術賞、第70回(2019年度)芸術選奨 文部科学大臣新人賞を受賞。2013年よりアムステルダム音楽院古楽科教授を務める。2018年6月より、オランダ・バッハ協会第6代音楽監督に就任。2019年9月から10月に行われた、オランダ・バッハ協会管弦楽団の日本ツアーを成功させた。

録音も第62回文化庁芸術祭大賞受賞の「グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ集」や、「テレマン：無伴奏ヴァイオリンのための12の幻想曲」、世界で初めてガット弦とバロック・ボウを使って録音した「パガニーニ：24のカプリースOp.1」等多数。最新盤の「J.S.バッハ：無伴奏ソナタ&パルティータ(全曲)」(Acoustic Revive)が、第57回(2019年度)レコード・アカデミー賞大賞銀賞(器楽曲部門)を受賞。

東京生まれ。ジェラール・ブーレ、メアリー・ウティガー、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫に師事。



© Tineke Leering

トゥニス・ファン・デア・ズヴァールト Teunis van der Zwart (ナチュラル・ホルン)

オランダ生まれ。1989年バート・ハルツブルク・ナチュラルホルン・コンクールでの優勝の後、ソリストや室内楽奏者として世界中で演奏活動を続けている。

これまでに、アムステルダム・バロック・オーケストラ、シャンゼリゼ劇場管弦楽団、ベルリン古楽アカデミー、バッハ・コレギウム・ジャパンや、またフランス・ブリュッヘン、フィリップ・ヘレヴェッヘ、ルネ・ヤコブス、鈴木秀美等の指揮者と共に演している。フライブルク・バロック・オーケストラの首席奏者を務めるほか、18世紀オーケストラのメンバーでもある。また、ピリオド楽器によるナハトムジーク木管六重奏団での活動や、自らシスエット・アンサンブルを創立するなど、多岐にわたる音楽活動を展開させている。

録音も数多く、アルテデラルコより「ハイドン：交響曲第49番『受難』／ホルン協奏曲」(鈴木秀美指揮オーケストラ・リベラ・クラシカ)、ハルモニア・ムンディより「ブラームス：ホルン三重奏曲／ヴァイオリン・ソナタ 第1番／幻想曲集」(ヴァイオリン：イザベル・ファウスト、ピアノ：アレクサンドル・マルニコフ)等をリリースしており、「J.S.バッハ：ミサ曲 口短調」はフランス・ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラおよびヨス・ファン・フェルトホーフェン指揮オランダ・バッハ協会と録音を行った。

現在、ハーグ王立音楽院の教授およびアムステルダム音楽院の古楽科主任教授を務める。

公演スケジュール

2020年6月12日(金) 午後7時開演

葵トリオ Aoi Trio ピアノ三重奏の調べ

4月11日(土) 発売

〈出演〉 小川響子(ヴァイオリン)、伊東 裕(チェロ)、秋元孝介(ピアノ)

〈曲目〉 未定

~j・きのとうホール

札幌市中央区北4条西6丁目3-3 六花亭札幌本店 6階

・札幌駅南口から徒歩5分。駐車場はございません。・お問い合わせは ☎ 0120-12-6666 まで。

・チケットは六花亭各店、またはホームページでご購入いただけます。 <https://www.rokkatei.co.jp>

コンサート開演前、終演後のお食事は六花亭札幌本店9階でいかがですか？ お電話でご予約の上、お越し下さいませ。

鮓の田なべ

営業時間／平日・祝日 17:00～21:30 最終入店

定休日／日曜日 011-219-2202

曲目は予告無く変更となる場合がございます。ご了承ください。



モリエールカフェ 降っても晴れても

営業時間／11:00～16:00 17:30～20:00

定休日／水曜日 011-221-2000